

# 事務局だより

平成28年12月20日

第4号

岩手県学校保健会  
養護教諭部会事務局発行

今年も残すところあとわずかとなりました。県内でもインフルエンザによる学校・学級・施設閉鎖が多くなってきているようです。疲れが出やすい今の時季、先生方もどうぞお身体をご自愛ください。

## 第40回岩手県養護教諭研究大会 報告（11月25日開催）

本大会は、「養護教諭の特質を追究する」という研究主題のもと、587名の会員及び大会関係者の参加をもって行われました。

国立大学法人 愛知教育大学 学長 後藤ひとみ 先生のご講演では、昨今の教育改革の動き、そして教育育改革の中で問われる養護教諭の専門性について研修を深めることができました。

また、班別研究協議会は本年度より3班の編成となり、活発な研究協議が行われました。

今回の成果をそれぞれの学校・地域において活かしていくことを確認し、盛会裏に終えることができました。皆様のご参加、運営へのご協力に心より感謝いたします。

## 祝 児玉 亜津子先生 学校保健功労者表彰受賞！

本部会より推薦しておりました、児玉 亜津子 先生の受賞が決定いたしましたのでご報告いたします。

◆所属 盛岡市立仙北中学校 養護教諭

◆平成28年12月27日に行われる、「第52回岩手県学校健康教育研究大会」席上にて表彰されます。

～本部会より、感謝の気持ちを込めて祝花をお届けいたします。～

## ◇◆平成28年度全国養護教諭連絡協議会 第22回研究協議会のご案内◆◇

開催日時 平成29年2月24日（金） 午前10時～（受付9時30分～）

会場 メルパルクホール （〒105-8582 東京都港区芝公園2-5-20）

主 題 「時代の変化に対応した養護教諭の役割を追究する」

—子供たちの未来を支える健康診断の在り方とは—

参加申込 参加費は5,000円です。各自で申込みをお願いいたします。

※詳しくは、全国養護教諭連絡協議会ホームページをご覧ください。

●第40回岩手県養護教諭研究大会で災害に対する取り組みを紹介しました●

11/25(金)に行われた第40回岩手県養護教諭研究大会で、東日本大震災支援対策委員会の展示ブースを設けました。

その中の岩手県立大船渡高等学校「災害に備えて用意している取り組み」を紹介したコーナーは、多くの方が足を止めて見ていました。

大船渡高等学校では、非常時持ち出し物品をけせんちゃんマニュアルを基にして準備していて、背負って走ることを考え最小限のものを精選するよう心掛けている等、工夫していることも紹介していただきました。

【 防災リュックの中身について 】



●平成29年1月10日(火)研修会並びに交流会を行います●

平成29年1月10日(火)午後1時より、九戸教育会館(久慈市)で、研修会並びに交流会を行います。講師の村上貴美子先生に、講話「子どもの心に寄り添うとは～保健室で行う心のケア、東日本大震災を体験して～」について、お話をさせていただきます。